

お知らせ

記者発表資料	平成29年 6月29日
配布日	

■同時発表先：岡山県政記者クラブ  
岡山市政記者クラブ

## 地域と共に百間川の希少種「オニバス」の復活・再生を目指して 旭竜小学校6年生と移植作業を行います

百間川の「二の荒手」の下流には「中島大池」と呼ばれる池があり、「オニバス」という希少な植物※<sup>注1)</sup>が生息していました。この「オニバス」を工事前と同じ場所に移植・復元する作業を平成29年7月7日に実施します。

「オニバス」の移植には、近隣地域の歴史を学習する中で「二の荒手」について学習されていました旭竜小学校6年生の皆さんに協力していただきます。

移植作業を通じて、改築が完了した「二の荒手」を実際に見て触れて貰い「オニバス」を含む自然環境についても体験して貰います。

※<sup>注1)</sup>「環境省レッドリスト2015」絶滅危惧Ⅱ類、「岡山県版レッドデータブック2009」絶滅危惧Ⅱ類

また当日は、長年地域の植物を研究し、「オニバス」の生態についても詳しい岡山理科大学 波田教授に解説と「オニバス」再生の意義を説明していただきます。



かつてのオニバス生育状況



移植作業（イメージ）

- 日 時：平成29年7月7日（金） 9:10～10:20（予定） ※小雨決行
- 場 所：岡山県岡山市中区中島地先（詳細は別添参照）
- 参加者：約50名（小学6年生31名、関係者地域住民20名）
- 予 定：別紙参照



完成した二の荒手と中島大池

国土交通省では、岡山市街地を洪水被害から守るため、平成31年夏の完成を目標に百間川分流部の改築工事を進めています。このうち、「二の荒手」は平成29年6月末に完成しました。



百間川分流部完成イメージ

<問い合わせ先>○国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 086-223-5101（代表）

086-223-5184（工務課直通）

（担当）副所長 今岡 俊和（いまおか としかず）

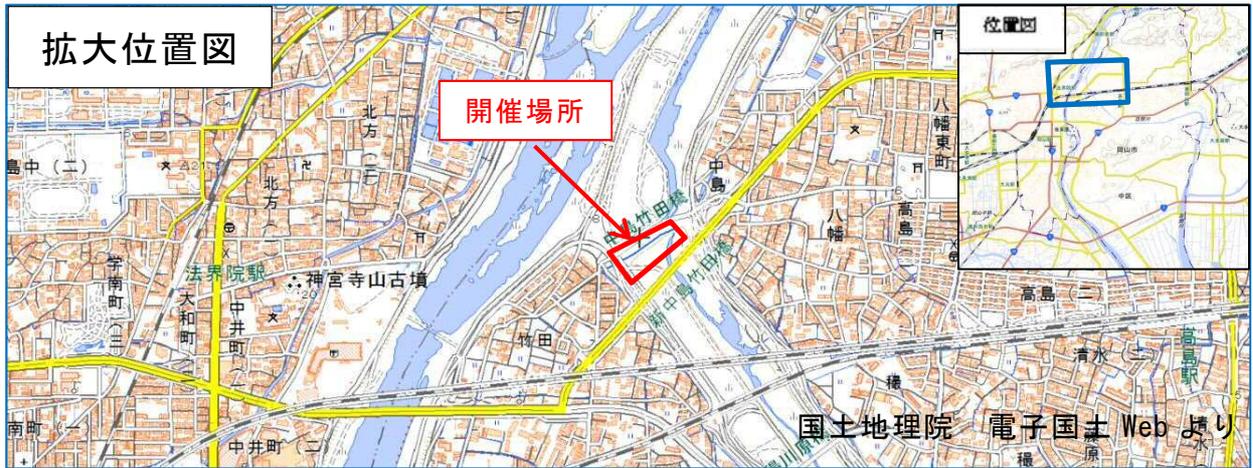
工務課長 児子 真也（にこ しんや）

百間川「二の荒手」  
環境学習「オニバス」移植作業  
次 第

1. 日 時 平成29年 7月 7日（金） 9時10分～
2. 場 所 百間川 「二の荒手」
3. 主 催 中国地方整備局 岡山河川事務所
4. 次 第
- （1） 開会挨拶
  - （2） 植物についての解説
  - （3） 移植作業説明
  - （4） 移植作業
  - （5） 閉会挨拶
  - （6） 記念撮影

〈開催場所〉

岡山市中区中島地先 百間川河川内



〈集合場所〉

百間川右岸側の中島竹田橋高架下に集合



〈移植植物〉

・「オニバス」・・・スイレン科オニバス属オニバス

【学名】 *Euryale ferox* Salisb. (エウリアーレ フェロックス)

【特長】

ため池、湖沼、河川などに生育する一年生の浮葉植物。

花・種以外の体全体にすどいトゲがある。

オニバスの葉はほぼ円形、直径 1.0m 程度、大きいものになると 2.0m 近くまでなるものもある。

【重要種】

「環境省レッドリスト 2015」絶滅危惧Ⅱ類、

「岡山県版レッドデータブック 2009」絶滅危惧Ⅱ類

【百間川における生育・種子の保存・移植】

改築前の「二の荒手」下流止水域にて生育を確認。

工事着手前に現地オニバスより種子を採取・保存。

今年の春から、保存していた種から苗を育成し、現地に移植出来る大きさになった物を工事完成後の「二の荒手」下流に移植する。



(苗の生育状況 6月20日時点)

参考：成長したオニバス事例



(開花事例)



(生育事例)